

## ④東日本大震災による大学、独立行政法人、国立研究所の被害状況等について

平成 23 年 4 月 21 日

内閣府政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）

今回の東日本大震災により、

- ・東北・関東地方の大学、独立行政法人、国立研究所の研究施設・設備等に被害発生
- ・全国的に試薬・機器等の搬入の遅れ、外国人研究者の帰国及び計画停電・節電のために研究開発に支障

**我が国の科学技術イノベーション活動を支える研究開発システムにも大きな影響**

第 4 期科学技術基本計画の再検討、科学技術重要施策アクションプランの検討及び平成 24 年度の科学技術関係概算要求における資源配分方針の策定等の検討に活用するため、関係各省を通じて 4 月 1 日頃時点における具体的な被害状況、研究開発への影響等を把握。

**1. 調査結果****(1) 東日本大震災による被害状況**

○被害が特に甚大だった東北地方、関東地方の大学、独立行政法人、国立研究所（177 大学、34 独法・国研）の研究施設・設備が損傷し、多くの機関で深刻な影響。

（例）・建物損壊、外壁破損、配管破損、内壁崩壊、施設周辺の地盤沈下、研究施設への立ち入りができない、最先端研究機器の破損等

→研究活動の再開ができない場合あり（損傷甚大の為、4 月 1 日時点でも引き続き被害状況調査中で研究再開の目途が立っていない場合も有り。）

・ライフライン（電気・ガス・水道）の一部断絶により、環境の復旧に数ヶ月から 1 年を見込む機関あり。

**(2) 二次的影響**

○直接研究施設・設備に被害を受けなかった大学、独立行政法人、国立研究所でも、計画停電実施や節電への対応により研究施設の運転を縮小せざるを得ない等、研究開発に影響を与えている。

（例）・空調の停止に伴い、温湿度の管理が必要な機器類への影響

・大きな電力を必要とする機器や連続稼働が必要な機器の停止、非常用電源に対応していない大型機器の停止による研究の遅れ等

→計画的な研究の進捗が図れない

○一部の大学、独立行政法人、国立研究所では、外国人研究者が退職、一時帰国した例（既に復帰している例もある）が見られるほか、来日予定が遅れる等の影響が出ている（家族からの要請や各国による帰国勧告等も原因となっている）。

**(3) 対応策**

○災害対策本部を設置し、復旧に向けた連絡調整や計画停電・節電への対応等を実施。

- 自然科学研究機構（基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所）にて、3機関合同の「被災地域の大学および研究機関の研究者支援」プロジェクトを実施（4月開始）する等、被災地の研究者等を受け入れる取組が各所で実施されている。
- 夏場の電力需給を見込み、自家発電用の対策を検討している機関多数。
- 夏期節電によりフリーザー等が稼働できない場合等を見据え、重要サンプル等の他施設への一部移転やバックアップを検討。

#### （4）その他

- 特に夏場の節電対応による研究開発への影響への懸念を示している機関が多い。
  - （例）・バイオリソース（生物研究材料・生物遺伝資源等）の飼育施設の温調停止による生物試料の死滅の可能性
    - ・常時通電が必須である分析機器類に重大なダメージを及ぼす危険性
    - ・スーパーコンピューターの縮退運転
- 資金配分を行う独立行政法人の中には、資金配分対象機関の状況把握に努めているほか、委託研究費の繰越しの取扱いに関する特例措置を講じて、研究の継続に向けて柔軟な対応をとる機関もある。
- 復興支援のための研究開発資金削減への不安（外国人研究者の流出、優秀な研究者の確保への影響を懸念）を示している機関もある。

## 2. 現場の声

上記の調査結果のほか、今回の東日本大震災に関し、研究開発の現場にいる者からは以下のような声がある。

### 【喫緊の要望】

- 被災された研究機関への支援
  - 東北地域で被災された研究者を受け入れる研究室提供への支援、被災した独立行政法人、国立研究所からの研究試料分析要請への対応支援。
- 共用施設の早期復旧
  - 国際競争力を維持するためにも、産業界も含め国内外の多くの研究者が利用する大型共用施設等を早期の復旧が必要。
- 外国人研究者対応
  - 外国に向けた、国による科学的根拠に基づく正確な情報発信。（各国言語による情報提供）外国人研究者との共同研究施設・設備の早期復旧。

### 【不安の声、将来展望等】

- 東日本大震災による科学技術への影響
  - ・生活に密着した科学技術（原子力発電所、堤防、携帯電話等）への不信感の発生
  - ・我が国の科学技術の停滞・研究者の海外への大量流出の懸念。
- 科学技術の信頼回復
  - ・東日本大震災を踏まえた科学技術創造立国としての施策の提示
  - ・政治家・専門家の科学技術から国民の科学技術への転換